

大阪医科大学 LDセンター	○ 一事例で学ぶ発達障害の評価と指導計画 栗本奈緒子先生/水田めぐみ/西岡有香先生(大阪医科大学LDセンター)	○ 国語の指導読みの検査MIMを取り入れて 杉本陽子先生(福岡県飯塚市立飯塚小通級指導教室担当教諭)
	○ 学習障害のある児童に教えておきたいこと ～作文・読解ができるためには？ 栗本奈緒子先生(大阪医科大学LDセンター)	○ 学級で取り組む 応用行動分析を利用した行動の コントロール 井澤信三先生(兵庫教育大学)
	○ 手先が不器用な子どもの感覚と運動の力を育む 太田篤志先生(アマツオブレイジム代表/姫路獨協学客員教授)	○ 子どもの「見る」「聞く」の理解と指導 竹下盛先生(大阪医科大学LDセンター)
	○ 幼児期に経験する身体の動きは学習や社会性の土台 芳本有里子先生(大阪医科大学LDセンター作業療法士)	○ 幼児期の子どもの遊びと身体作り 森田安徳先生(大阪市特別支援教育専門家チーム)
	○ 発達障害のある学生への大学での支援 ～大学進学までに身につけておきたいこと 高橋知音先生(信州大学)	○ 発達障害のある子どもへの会話の援助 ～学童期の子どもへの「聞く・話す」の指導 藤野博先生(東京学芸大)
	○ 読み書き障害の理解と支援 ～合理的配慮を求めると知っておいてほしいこと 平林ルミ先生(東京大学先端科学技術研究センター)	○ 幼児期の発達障害のある子どもの理解と支援 ～保育園・幼稚園での集団生活と特別な場での対応 松尾育子先生(城陽市立心身障害児通園施設ふたば園)
	○ 手先が不器用な子どもの理解と支援を考える 芳本有里子先生(大阪医科大学LDセンター)	○ 自閉スペクトラム症のある生徒の思春期の課題と支援 鳥居深雪先生(神戸大)
	○ 発達障害のある子どもの感覚と運動の問題の理解とその対応 岩永竜一郎先生(長崎大)	○ ソーシャルスキル指導～基礎編～ 西岡有香先生(大阪医科大学LDセンター)
	○ 発達障害の子どもにみられる「見る力」の問題とその指導 基礎編 奥村智人先生(大阪医科大学LDセンター)	○ 乳幼児期の学びのサポート～子どもの心と行動を読み解く 高畑芳美先生(梅花女子大)
	○ 学童期/思春期の学びのサポート～子どもの心と行動を読み解く 高畑英樹先生(社会福祉法人 陽気会)	○ インクルーシブ教育における授業のユニバーサルデザイン 山田充先生(廿日市市教育委員会 特別支援教育アドバイザー)
	○ 「見る力」を育てるビジョンアセスメント「WAVES 基礎編」 三浦朋子先生(清恵会病院堺清恵会LDセンター)	○ 高学年の子どもへのソーシャルスキル指導① 西岡有香先生(大阪医科大学LDセンター)
	○ 2E教育とは何か ～発達障害のある子どもの才能を活かす教育のあり方 松村暢隆先生(関西大)	○ ひらがなの読み書きにつまずく子どもへの指導 ～事例を通して学ぶつまずきの背景の理解と評価の方法 村井敏宏先生(青丹学園フラーテルL.C.)
	○ ワーキングメモリの特性を踏まえた算数指導の実際 河村暁先生(発達ルームそら)	○ 「見る力」を育てるビジョンアセスメント「WAVES 応用編」 奥村智人先生(大阪医科大学LDセンター)
	○ 発達障害のある子どもへのICT活用による支援 ～子どもたちのできることを増やそう 青木高光先生(国立特別支援教育総合研究所)	
公益社団法人 神奈川 学習障害 教育研究協会	○ 一人ひとりに配慮した授業づくりとクラスづくり ～2学期から意識したい18のこと 川上康則先生(東京都立矢口特別支援学校)	○ こんなときどうする？ 特別支援教育の実践 ～ケーススタディからのアプローチ 川上康則先生(東京都立矢口特別支援学校)
	○ 発達気が気になる子どもたちへのアプローチ～発達と行動を踏まえた支援 霜田浩信先生(群馬大)	○ 子どもの成長と家族のかかわり～事例をもとに多面的にとらえる 三上克央先生(東海大)
	○ 日常の保育場面で気になる子どもの理解と支援 ～インクルーシブ保育のコツとノウハウを知る 遠藤愛先生(星美学園短大)	○ 虐待やネグレクトを受けた子どもの理解と支援 ～トラウマとアタッチメントの視点を通して 西澤哲先生(山梨県立大)
	○ 一日まるごと「からだづくり」・「こころほぐし」 中尾繁樹先生(関西国際大)	○ ことばとコミュニケーションの発達と発達性ディスレクシアの理解 石坂郁代先生(北里大)/関口裕昭(中野区療育センターゆめなりあ)
	○ はじめての「プリーフミーティング」 と「ひらめき体験教室」・「問いを創る授業」 鹿嶋真弓先生(立正大)	○ はじめての「トラウマインフォームドケア」 ～トラウマのメガネで理解する 野坂祐子先生(大阪大)
	○ 子どものこだわり・過敏さ・過剰適応～自閉スペクトラムを中心に 本田秀夫先生(信州大)	○ そうだったのか！ABA(応用行動分析)の“きほん”の基本 有川宏幸先生(新潟大)
	○ 読み・書きに困難を示す子どもたちへの学習空白の罪 井上賞子先生(松江市立意東小学校)	○ 行動問題のある子どもの理解と対応～教育現場で活かす応用行動分析 井澤信三先生(兵庫教育大)
	○ 見る力を育てるビジョン・アセスメント 基礎編 ～WAVESの基本的な理解を中心に 奥村智人先生(大阪医科大学LDセンター)	○ 見る力を育てるビジョン・アセスメント実践編 ～現場でのWAVES活用例 奥村智人先生(大阪医科大学LDセンター)
	○ 教科書にはのっていないWISC・WAISの大誤解 大六一志先生(放送大)	○ 読みのプロセスと読みを支える基礎スキル 奥村智人先生(大阪医科大学LDセンター)
	○ ABA(応用行動分析)の基本 有川宏幸先生(新潟大)	○ 書きのプロセスと書きを支える基礎スキル 奥村智人先生(大阪医科大学LDセンター)
○ 知的障害についてのおさらいと基本的な特性・支援の枠組み 霜田浩信先生(群馬大)		
国立特別支援 教育総合 研究所	○ 盲ろう教育実践セミナー ～視覚と聴覚の両方に障害のある盲ろうの子どもを教育を考える 星祐子先生(国立特別支援教育総合研究所) 平井裕子先生(兵庫盲ろう者友の会)	○ 難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた全国研修会 ～難聴児の早期支援に関わる政策動向 文部科学省/厚生労働省
	○ 難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた全国研修会 ～障害の早期発見・早期支援の重要性 大沼直紀先生(筑波技術大)	○ 難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた全国研修会 ～聾学校における乳幼児教育相談の現状と課題 齋藤佐和先生(筑波大)
	○ 難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた全国研修会 ～難聴児への早期介入及び支援の必要性① 福島邦博先生(早島クリニック耳鼻咽喉科皮膚科)	○ 難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた全国研修会 ～難聴児への早期介入及び支援の必要性② 廣田栄子先生(筑波大)
	○ 難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた全国研修会～聾学校における乳幼児教育相談の在り方 原田公人先生(藤女子大)	
東京大学先端科学 技術研究センター	○ 魔法のプロジェクト2020(1)～魔法のmedicine～	○ 魔法のプロジェクト2020(2)～魔法のmedicine～
日本INREAL 研究会	○ INREALアプローチ 初級コースー初級講座②	○ INREAL 豊かなコミュニケーションを目指して 竹田契一先生(大阪教育大/大阪医科大学LDセンター)
アスペ・ エルデの会	○ 幼児期のASDの早期支援手法JASPERについての勉強会 ～SPACEを用いた子どもの要求・共同注意・遊びのアセスメント	Shire.S先生(Universit of Oregon) 辻井正次先生(中京大) 黒田美保先生(名古屋学芸大・東京大) 浜田恵先生(名古屋学芸大)
日本DCD学会	○ ふりかえる！第4回学術集会コンテンツの魅力！第4回日本DCD学会学術集会のコンテンツに関する公開報告会 古荘純一先生(青山学院大) ...等	

公益社団法人 子どもの発達 科学研究所	○ 虐待防止啓発セミナー「ACEの衝撃」 杉山登志郎先生(こころの研究センター) 若林巴子先生(Oakland University) 和久田学先生(子どもの発達科学研究所)	○ 子どもの発達を考える ~発達障がい・虐待~ 大須賀優子先生(子どもの発達科学研究所)
	○ 学びの科学 ~最新版~ 和久田学先生(子どもの発達科学研究所)	○ こころの発達アテンド トレーニング ○ 学びの発達アテンド トレーニング
	○ こころの発達アテンド 入門講座 大須賀優子先生(子どもの発達科学研究所)	○ 子どもの発達・基礎セミナー
	○ 学習障がいと脳 和久田学先生(子どもの発達科学研究所)	○ 質の高い幼児教育セミナー ○ こころの発達アテンド アドバンス ○ 学びの発達アテンド アドバンス
認定NPO法人 EDGE	○ LSA養成講座(2020年度) 入門コース 藤堂栄子先生・阿部利彦先生・安部雅昭先生(星槎大) 梅永雄二先生(早稲田大)	
大阪マルチメディア DAISY研究会	○ 読みに困難のある児童生徒に対するテストの合理的配慮~音声教材化の取り組みを通して 金森裕治先生(大阪教育大)	
atacLab	○ ATACカンファレンス2019 in 京都 ~ATAC特別セミナー 『知的障害の支援から能力を考える』	○ FIKAカンファレンス2019 in 京都 ~『読み書き計算など学習困難があるの子どものため新しい学び方を体験する日』
	○ ATACカンファレンス2019 in 京都~メインカンファレンス 『暮らし：教育・子育て・福祉に必須の最新のテクノロジー-入門講座』	○ ATACカンファレンス2019 in 京都~メインカンファレンス 『コミュニケーションAAC on Demandの理論を実践的に学ぶ』
	○ 『学習困難 学習に困難のある子どもを理解し支援する技術』 井上賞子先生(松江市立意東小学校) 中邑賢龍先生(東京大学先端科学技術研究センター)	○ COVID-19(新型コロナウイルス)と特別支援教育 ~これからの学び教育を考える 井上賞子先生(松江市立意東小学校) 中邑賢龍先生(東京大学先端科学技術研究センター)
	○ 在宅で過ごす特別支援学級の児童にどんな宿題をどう届けるか? 井上賞子先生(松江市立意東小学校) 中邑賢龍先生(東京大学先端科学技術研究センター)	○ 家でパニックを起こした自閉症児を オンラインで鎮められるか? 坂井聡先生(香川大学) 中邑賢龍先生(東京大学先端科学技術研究センター)
	○ 「知的障害のある子どもとのオンラインコミュニケーション」 青木高光先生(国立特別支援教育総合研究所) 中邑賢龍先生(東京大学先端科学技術研究センター)	○ ギフテッド教育を考える~「英才教育は異才を育てるか?」 近藤薫先生(東京フィルハーモニー交響楽団) 中邑賢龍先生
	○ ギフテッド教育を考える~個を潰さない教育とは? 「トップランナーの子ども時代」 高橋智隆先生(ポッドキャスト) 中邑賢龍先生	○ ギフテッド教育を考える~個を潰さない教育とは?~ 「言うことをきかないユニークな子どもとのコミュニケーション」 坂井聡先生(香川大) 中邑賢龍先生(東京大学先端科学技術研究センター)
	○ 子どもの能力を正しく見立て/伸ばすポイント ~「できる」を疑い「できない」を疑う 井上賞子先生(松江市立意東小学校) 中邑賢龍先生(東京大学先端科学技術研究センター)	○ 「できる」を疑い「できない」を疑うことから始める子どもの力 井上賞子先生(松江市立意東小学校)
	○ ゲーム好きの子どもの力を信じる~アクティビティを通してみる子どもの力 中邑賢龍先生(東京大学先端科学技術研究センター)	○ 宿題から見る子どもの力と子どもに合った教材・宿題・テスト 井上賞子先生(松江市立意東小学校)
○ 家庭や社会の中でのお手伝いから見る子ども力 中邑賢龍先生(東京大学先端科学技術研究センター)		
日本支援 技術協会 JATC	○ 障害のある人の就労オンラインシンポジウム ~with コロナ時代の企業における就労を考える 田代洋章先生(JATC) / 小林孔先生(厚生労働省) ・ 障害者雇用の義務と経済効果 中村健太郎先生(アクセシブリティ)	・ 事例紹介: 障害のある社員の企業における就労事例 A) 視覚に障害がある方の事例 辻勝利先生((株)コソト) B) 聴覚に障害がある方の事例 小坂正史先生(富士通) 日野頌子先生(三菱商事) 足立洋介先生(フェアース) 森慎吾先生(ソニー) 山本順子先生(オリイ研究所)
	・ 対談: 障害への理解を促進する社内コミュニティについて 中村恵美/萩原栄一郎/武山淳/土井 朱/大西智子先生(日本HP) 三輪田真澄/花村紀子先生(日本マイクロソフト) ・ 紹介: The Valuable 500について 内山英里子先生((公財)日本財団)	
ジャパンライム	○ 特別支援教育における男子生徒の性の指導 池田稔先生(池田クリニック院長)	○ 自閉スペクトラム症児の感覚と運動の問題の理解 岩永竜一郎先生(長崎大)
	○ 「睡眠障害のしくみと学校での対処方法」 志村哲祥先生(東京医科大) 田中倫子先生(保健師)	○ 「愛着障害と発達障害」の理解とその支援 米澤好史先生(和歌山大)
マジカル トイボックス	○ 第2回オンラインイベントAM ~AACセミナー(50分) 特別講演(20分): 伊藤史人さん 相談会: シンプルテクノロジー	○ 第2回オンラインイベントPM ~AACセミナー(50分) 特別講演(20分): 福島鳥さん 相談会: iPadの使い方
特別支援 教育士 認定協会	○ 2020年度S.E.N.S年次大会 「読み書きに障害のある児童生徒へのICT活用とアクセシビリティ保障」 近藤武夫先生(東京大学先端科学技術研究センター)	○ 2021年度S.E.N.S年次大会 「ワーキングメモリを学習に活かす」 室橋春光先生(札幌学院大)
東京学芸 大学附属 小金井小学校	○ 学びを止めないTeams活用Vol.2 ~東京学芸大学附属小金井小学校ICT部会オンライン教育セミナー~ 鈴木秀樹先生・佐藤牧子先生(東京学芸大附属小金井小)	
	○ オンライン教育セミナー「学びを止めないTeams活用」 ~Teamsを活用した算数の探究的な学びと学級づくり ~外部の情報支援員によるTeams活用の支援内容 ~学習者用デジタル教科書の意義とTeamsと組合せて活用することの有効性 田中英海先生/鈴木秀樹先生/西尾千賀子先生(東京学芸大附属小金井小) 石山将先生(日本マイクロソフト)	
	○ 「ICTに学びを救われる子はあなたのそばにいる」 鈴木秀樹先生/大村幸子先生/小林靖隆先生/佐藤牧子先生(小金井小) 中川一史先生(放送代) / 坂井聡先生(香川大) / 井上賞子先生(松江市立意東小)	
ポップクラブ	○ 「できる！」が増えるキャスパワーアプローチ 姿勢保持【STEPI】 村上潤先生	
学びフナネット	○ 「ICT活×社会モデル合理的配慮を「社会モデル」で理解する」 平林ルミ先生(東京大先端科学技術研究センター)	○ 合理的配慮の誤解を解く鍵は「社会モデル」にある 飯野由里子先生(東京大バリアフリー教育開発研究センター)

	○ タブレットで広がる世界 ~アシティブテクノロジーで拓く特別支援教育 ・ 「タブレットという名の文房具 道具の平等から機会の平等へ」 氏間和仁先生(広島大)	・ 「特別支援学校におけるタブレット端末を活用した個別型学習 海老沢穰先生(都立石神井特別支援学校)
--	---	---

<p>日本デジタル教科書学会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「やってみたい」をサポートし将来につなげる取り組み 白石利夫先生(聖徳学園) コミュニケーションの裏側を探る～本当に必要な支援への気づき 高野嘉裕先生(大分県立別府支援学校) 稲田健実先生(福島県立平支援学校) 	<ul style="list-style-type: none"> 「コロナ禍における取り組みと今後について」 山口飛先生(沖縄県立大大平特別支援学校) 「心拍変動を用いた実態把握と学習評価の検討 ～重度・重複障害児のコミュニケーション指導」 内田考洋先生(埼玉県立総合教育センター)
<p>日本LD学会</p>	<p>○ LD-SKAIP実施研修</p> <p>○ 2020年次大会 発達障害と教育の未来ー学びの多様性をふまえた学校づくりへー</p> <ul style="list-style-type: none"> 学びをめぐる多様性と授業・学校づくり 宇野宏幸先生(兵庫教育大) School Management and Leadership in England Paul Walsh (The Park School, UK) 学習や活動に対する意欲の観点から見たICT活用の可能性 小川修史先生(兵庫教育大) 通常の学級での応用行動分析 野呂文行先生(筑波大) インクルーシブ教育とテクノロジー 青木高光先生(国立特別支援教育総合研究所) LD/Dyslexiaの現状と学びの多様性について 竹田契一先生(大阪医科大学LDセンター) 日本における学校規模が「ジェイ」行動支援(SWPBS)の成果と課題 野田航先生(大阪教育大) 行政・学校・特別支援学校のセンター的機能が連携して 取り組むポジティブな行動支援について 岩崎伸浩先生(徳島県立総合教育センター) 発達障害のある高校生に向けた大学体験プログラムの意義 西村優紀美先生(富山大保健管理センター) 発達障害のある学生のキャリア意思決定を支える専門性とは？ 榎本容子先生(国立特別支援教育総合研究所) 「幼児期からの聴覚学習」(3) 大島光代先生(名古屋学芸大) 社会的に適応的な生活を送るASD者の これまで、いま、そしてこれから 水内豊和先生(富山大) インクルーシブ教育に必要な連携 伊藤一美先生(星槎大) 自己と他者の視点から障害理解を促す教育的支援を考える 片岡美華先生(鹿児島大) 自閉症スペクトラムのある人の余暇・自由時間の支援(4) 宮野雄太先生(横浜国立大学教育学部附属特別支援学校) 「通級による指導」における2つの視点について考える 植木潤先生(宮城教育大) 学習言語の評価と指導II 松浦千春先生(DIVERS) 算数障害の支援につながる概念の再考 河村暁先生(発達ルームそら) 進路を拓く合理的配慮提供の実践 納富恵子先生(福岡教育大) 切れ目のない支援をめざして、つなぐ・つながる 小林茂先生(加東市発達サポートセンター) 読みに困難のある児童生徒に対するテストの合理的配慮 今枝史雄/金森裕治先生(大阪教育大) 通常の学級における、より効果的な合理的配慮提供を考える 菊田史子先生(一般社団法人読み書き配慮) 支援が必要な子どもと親のための『親子の遊び空間』の開発 井上和久先生(大谷大) 	<p>○ LD-SKAIP ステップII研修会 / LD-SKAIP ステップIII研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> The Learning Disability Model of Autism(自閉症の学習障害モデル) Peter C.Mundy先生(University of California at Davis) 通常の学級でできる自立活動 中尾繁樹先生(関西国際大) 特別支援教育を中核にした小学校の経営 坂田俊広先生(中津川市立加子母小学校) アメリカのインクルーシブ教育と学びのユニバーサルデザイン(UDL) バーンズ亀山静子先生(同志社大学こころの科学研究センター) 関係性を基盤とした自閉スペクトラム症の子どもへの早期支援 黒田美保先生(帝京大) 発達障害学生支援の展望と課題 小林玄先生(東京学芸大) LDの子どもの科学的根拠に基づいた学習支援 荒牧要右先生(YCCこども教育研究所) 高等教育機関における発達障害学生への合理的配慮の 提供事例からみたアセッサの役割とその養成について 中野泰伺先生(筑波大) 小学校・中学校における福祉医療専門職の視点を活かした支援 北村あかり先生(言語聴覚士) 思春期につまずいた児童生徒の「立ち上がり」を支えるコツと勘 曾谷敦子先生(兵庫県公立A小学校) 読みに困難を抱える子どもたちに教室でできる支援 藤堂栄子先生(NPO法人エッジ) コグトレでできるかも!? 子どもたちがなかなか解決できずに 困っていることに対する支援 ～対人スキルの向上、性非行問題への対処の現場からの実践報告 島田敏行先生(四日市市立西笹川中学校) 中学生への効果的な英単語読み書き指導の工夫 村上加代子先生(甲南女子大) 大学における発達障害学生自助グループの意義と課題 樫木啓二先生(早稲田大) マルチメディアアレイジー図書活用の広がり 村上博行先生(公財)日本障害者リハビリテーション協会) 学びのユニバーサルデザインを校内に広げる戦略と学校の変化 高橋あつ子先生(早稲田大) UDLを実践し続けられる教員となるためには 川俣智路先生(北海道教育大) 学習のつまずきと視覚発達支援 三浦朋子先生(堺清恵会LDセンター) 発達障害のある学生の修学支援に関するコーディネーターの役割 森麻友子先生(和歌山大) 大学生を中心とした成人期発達障害者へのコーチング 安藤瑞穂先生(筑波大) ICFから通常の学級での合理的配慮の提供を考える 阿部敬信先生(九州産業大) / 佐藤晋治先生(大分大) 通級指導教室における専門性を養成する人材育成のあり方 小林靖先生(国立特別支援教育総合研究所) <p>※その他 ポスター発表など</p>
<p>日本ミュージックケア研究会</p>	<p>○ ミュージックケア指導者研修 初級講習</p>	
<p>(有) K&F 日本支援技術協会 JATC</p>	<p>○ 『アシスティブテクノロジー・アドバイザー育成研修』 1.障害の理解 2.テクノロジーの理解 3. ICT支援技術 4. 困難別の支援技術 5. 場面別の支援技術 6. 対面研修 7. 実習 金森克浩先生(日本教育情報学会/特別支援教育AT研究会会長) 小野雄次郎先生((株)ユープラス) 島田真太郎先生(テクノール(株)) 堀込真理子先生((社)東京コーン/東京都障害者IT地域支援センター) 西澤利治先生(電腦商会) 黒崎嘉美先生(K&Fコンピュータサービス) 高松崇先生(支援機器普及促進協会) 新谷洋介先生(金沢星稜大) 福島勇先生(福岡市立今津特別支援学校) 高橋知義先生((株)LikeLab) 田中栄一先生(八雲病院)</p>	<p>田代洋章先生(日本支援技術協会理事・事務局長) 大島友子先生(日本マイコソフト) 清田公保先生(えじそんくらぶ) 田中勇次郎先生(東京都作業療法士会) 引地晶久先生(西部島根医療福祉センター) 島治伸先生(徳島文理大) 小川修史先生(兵庫教育大) 韓星民先生(福岡教育大) 渋谷亮仁先生(西新潟中央病院)</p>
<p>JAKUETS</p>	<p>○ 子どもをとりまく環境を考える～乳幼児施設をデザインする 甲斐弘美先生(社会福祉法人つくし会)</p> <p>○ 無償化時代の幼保業界に必要な採用戦略とは 野上美希先生(一般社団法人キッズコンサルタント協会)</p>	<p>○ これからの時代に必要な園の魅力とは～親も通いたくなる園づくり 井内聖先生(学校法人リズム学園)</p> <p>○ ヒトの発達の謎を解く～胎児期から人類の未来まで 明和政子先生(京大)</p>
<p>(株)コミクス</p>	<p>○ ものづくりベンチャー展</p>	
	<p>○ 本格実施の小学校「教科の学びにつながるプログラミング教育」～先進自治体や取り組み校の授業実践・サポート 西田光昭先生(柏市教育委員会) 朝倉一民先生(札幌市発寒南) 竹元賢治先生(インテ)</p> <p>○ 授業のデジタルトランスフォーメーション(DX)～授業の質の向上のためのICT活用とは 高橋純先生(東京学芸大) / 佐藤和紀先生(信州大)</p>	

NEW EDUCATION EXPO2020	○ 「個別最適な学び」を実現する国際技術標準 白井克彦先生(日本IMS協会/早稲田大) 桐生崇先生(文科省) 山田恒夫先生(放送大) 畠田浩史先生・藤原茂雄先生(日本IMS協会)	
	○ 授業におけるMOOCコンテンツ利用の効果～JM00Cの実例を中心として～ 白井克彦/鄭顕志先生(早稲田大) 深澤良彰/栗山健先生(日本オープンオンライン教育推進協議会) 高田美樹先生(法政大) 酒井博之先生(京大)	
	○ く国際セッション〉この実践、真似できますか?～世界がつながりやすいこの時期に。アジアの教育現場より 影戸誠先生(日本福祉大/WYM実行委員会) 浅川行弘先生(立命館中・高) ラタ・ロング先生(カボジア教員養成大)	
	○ 初等中等高等教育と社会との新たな連携の形 壁を超える実践学 白水始先生(国立教育政策研究所) 齊藤萌木先生/飯塚真也先生/堀公彦(東京大高大接続研究セツタ) 平野智紀先生((株)内田洋行)	
	○ 語学学習とオンライン学習の関係を考える～具体的実践例を通じ 吉富朝子先生(東京外国語大/TUFS英語学習支援セツタ) 小張敬之先生/武田智恵子先生(青山学院大)	
	○ 1人1台端末は自宅に持ち帰らなければ意味がない～知識習得と学習の習慣化に明確に成果が得られる端末の活用事例 寺澤孝文先生(岡山大)	
	○ 教育情報セキュリティポリシーを踏まえた学校ネットワーク基盤構築の考え方 高橋邦夫先生(KUコンカレイング) 三宅翔太先生(内田洋行技術サポート)	○ 新教育課程とカリキュラム・マネジメント～学習指導要領の改訂を踏まえ 天笠茂先生(千葉大)
○ 小学校理科の方向性/実践 直接体験を伴う観察実験重視/問題解決 鳴川哲也先生(文科省) / 辻健先生(筑波大附属小)	○ 語学学習とオンライン学習の関係を考える～具体的実践例を通じ 吉富朝子先生(東京外国語大/TUFS英語学習支援セツタ)小張敬之先生	
運動と医学の 出版社 動きと痛みLAB	○ 腰部・体幹の機能障害と運動療法 工藤慎太郎先生(森ノ宮医療大)	○ 実践的な歩行の見方と改善方法 園部俊晴先生(コデックイノベーション所長)
	○ 臨床に役立つ肩関節拘縮の見方と運動療法 赤羽根良和先生(さとう整形外科)	○ 体幹と骨盤の評価と運動療法 鈴木俊明先生(関西医療大学)
	○ 療法士のための上肢障害の評価と運動療法 千葉慎一先生(脇田整形外科)	○ 脳卒中中の体幹の評価と理学療法 吉尾雅春先生(千里リハビリテーション病院)
	○ 体幹の理学療法(ピラティス・ヨガを応用した理学療法) 中村尚人先生((株)P3代表取締役)	○ 体幹の理学療法を極めよう(上肢) 前知典先生(PNEXT代表取締役)
	○ 治療8か月待ちの理学療法士が実践している痛みを取るための評価と治療技術 園部俊晴先生(コデックイノベーション所長)	○ スポーツ外傷・障害に対する術後のリハビリテーション 勝木秀治/今屋健先生(関東労災病院) 園部俊晴先生
	○ 治療1年待ちのセラピストが教える評価と治療 筋・筋膜性腰痛 編 園部俊晴先生(コデックイノベーション所長)	○ 皮膚の運動学を臨床に活かす 福井勉先生(文京学院大)
	○ 歩行の診かた～基礎から臨床応用まで～ 財前知典先生(PNEXT代表取締役)	○ 私が考える膝関節・足関節の理学療法 赤羽根良和先生(PNEXT代表取締役) 園部俊晴先生
放送大学 履修評定の見方 S: 100～90点 A: 89～80点 B: 79～70点 C: 69～60点	○ Scratchプログラミング指導法 阿部和広先生・吉田葵先生(青山学院大) 中川一史先生・辰己丈夫先生(放送大)	
	○ 生理心理学 [履修評定] S 岡田隆先生(上智大)	○ 人格心理学 [履修評定] A 大山泰宏先生(放送大学)
	○ 危機の心理学 [履修評定] S 森津太子/星薫先生(放送大)	○ 疾病の成立と回復促進 [履修評定] S
	○ 新しい言語学 [履修評定] S 滝浦真人先生(放送大) 熊谷智子先生(東京女子大) 森雄一先生 松井智子先生(東京学芸大)	○ 知覚・認知心理学 [履修評定] S 石口彰先生(お茶の水女子大) 薬師神玲子先生(青山学院大)
	○ 錯覚の科学 [履修評定] S 菊池聡/金井直先生(信州大) 齊藤智先生(京都大)	○ 池田まさみ先生(十文字学園女子大)
	○ 人体の構造と機能 [履修評定] A 坂井建雄/岡田隆夫先生(順天堂大)	○ 精神分析とユング心理学 [履修評定] C 大場登先生(放送大) 森さち子先生(慶応大)
	○ 教育のためのICT活用 [履修評定] S 中川一史/苑復傑/広瀬洋子/辻靖彦先生(放送大学)	○ 日本語リテラシー [履修評定] S 滝浦真人先生(放送大) ○ 心理カウンセリング序説 [履修評定] S 滝浦真人先生(放送大) 大場登先生(放送大) 香川克先生(京都文教大) 森さち子先生(慶応大)
HA-HA-HA 主催	○ ICT機器の基本的な使い方と障害福祉での活用(基礎編) 高松崇先生(NPO法人支援機器普及促進協会)	○ 「できる」を疑い「できない」を疑う子ども支援 井上貴子先生(松江市立意東小)
	○ 生活を豊かにするICT活用・アイデアと特別支援学校を中心としたICT活用事例 福島勇先生(福岡市立今津特別支援学校)	